

令和6年9月20日 市長との意見交換会（分類別）

分類	宿泊事業者からの意見	市長回答
1. 宿泊税の使途について	<p>1-①具体的に何に使いたいのか。</p> <p>1-②コロナが収束した後はバスも少なくなって、公共交通がないと他所の人は来れない。</p> <p>1-③砂むしから発着できるような観光ルートなどあればよい。</p> <p>1-④バスが1日何本増えるとか、具体的にそのためにお金を使うとなれば納得できる。</p> <p>1-⑤何のためにこの会を開いて、観光客をこれだけ今から増やしていくんだというようなものがあれば、もうちょっと違った意見なり、発想ができると思っているが、いかがか。</p> <p>1-⑥これだけ上がるにはこういう理由がある、僕らの夢なんだというふうに、宿泊事業を営む私たちスタッフが、しっかりと自信を持ってお客様に伝える・集められる仕組みがしっかりとなければいけない。宿泊で回収できるように、投資として使われるというのが必要だと思う。</p> <p>1-⑦山川であったり、開聞にも、いろんな投資をしていただけたらと思う。</p> <p>1-⑧宿泊税の使い道の話合いを、このような宿泊業者が多い条件で行っていただきたい。</p> <p>1-⑨日本国内のお客様の滞在をメインに考えるのは当然であるが、これからはもう少しインバウンドのお客様、こういった目線を入れて良いのではないかと思います、賛成。使い道としては、交通の便に関することが良いと思う。</p> <p>1-⑩宿泊者に還元できるものを、分かりやすい部分でまずやってみて、それが落ちついて、財源が余るようであれば、また次のものに使ったらよい。</p> <p>1-⑪市としても、何かしらの方法でIターンUターンをさせて、その方々の就職先を斡旋するというようなシステムを作るべきじゃないかなと思う。</p>	<p>1-①指宿のまちを観光地として魅力的にしていくために財源を作るということ。</p> <p>（全般）逆にどんなところに使って欲しいのか。我々に下駄を預けるのではなく、そこに投資するんだったら賛成しますよということを書いて欲しい。それが非常に意見として声が大きかったら優先順位が高くなる。</p> <p>（全般）やるんだしたら目に見える形で、あるいは明らかに皆さんから見えて良くなったというふうにしていかないといけない。</p> <p>1-⑧使い道や導入を決める場合は、いわゆる有識者と、経済関係の商工会の代表、宿泊事業者は旅館組合などの組織が入っている。だから圧倒的多数ではないけれども、そんなに声が小さいことでもない。</p> <p>1-⑨インバウンドの方々是比较的宿泊税は当然かなという感じがする。海外目線で感覚的でいうと、1泊するということは、365分の1日をこの地で過ごすので、365分の1の住民税分をその土地に払うというのに一番近い感覚なのかなと思う。日本人にはまだ定着していないが、少しずつ定着するのかなと思う。</p>

分類	宿泊事業者からの意見	市長回答
2. 宿泊税について	<p>2-①安宿というジャンルでやらせてもらっているが、1泊3,000円ぐらいの宿として、200~300円というのは、売上げの10%、1割ぐらいを占めるので、かなり重い負担になる。指宿に泊まる人自体の母数が減り、町の温泉とか飲食店の利益が少なくなると思うので、空洞化みたいなのが進んでしまうのではないかと思う。</p> <p>2-②宿泊業にだけ宿泊税を納めさせるというのが公平なのか、日帰りのお客さんは税金を納めなくてもいいのか、大きく疑問がある。</p> <p>2-③宿泊される方は消費税も払い、入湯税も払って、追加で別に宿泊税となると、三重課税になる。福岡県は入湯税も宿泊税もとっている。これはやめて欲しい。</p> <p>2-④市に入れると、もともと予定している観光そのものに使われなくなる可能性が大いにあるため、市に入れず、観光デザインもしくは観光協会に入れるべき。</p> <p>2-⑤二重課税とか三重課税はして欲しくない。</p>	<p>2-①まちの魅力を上げてお客さんを増やして、その中で自分たちも一緒になって良い仕事ができればいいねと考えるか、それとも値段を上げることはマイナス要因になるから、町は変わらなくていいから、出来るだけ安くして今の状態で上げないほうがいいよと、これはそれぞれの選択だと思う。</p> <p>(全般)皆さんのアンケートでOKだと回答してくれた中で1番多かったのが、2次交通をもっと便利に、そのために投資をして欲しいというのがあった。2番目は海岸整備などの観光資源化や、魅力ある商店街など、町の中に魅力的な場所を作って欲しいということ。1番は交通アクセスを改善して欲しいということだったので、我々も受け留めたいと思う。</p> <p>・出来れば観光客だけじゃなくて、地域住民の足にとってもいいというのが良い。どちらか向けにするとどうしても利用客が限られてくるので、コストが高くて、投入する資金が増えてくるということになるので、JRがどうなるのか分からない世の中なので、本当によく考えていかないといけないと思っている。</p>
3. 事業者負担について	<p>3-①宿泊税を取るとなれば、フロントでお金を集め、それを市に納めるという形になるわけだが、その負担が結構大きい。</p>	<p>3-①窓口負担については多くの方が心配しているということも承知している。入湯税・宿泊税については、お風呂に入る行為と泊まる行為は一緒というお宿もあるため、ますます大変になるとか、取りにくいという意見もあった。それについても理解している。</p>

分類	宿泊事業者からの意見	市長回答
4. その他	<p>4-①副市長の説明の中で、指宿市は基金が他のところと同じぐらい、平均ぐらいの基金積立金があるという印象を持っている。市の基金で魅力を作って、お客様を増やして、オーバーツーリズムになり、そのとき宿泊税を取っていくというのが良いのではないか。</p> <p>4-②もっとコストのところを削れるところがないのかというところに目を先に向けるべきなのかなと感じた。</p> <p>4-③オーバーツーリズムほどではないが、お客様が増える状態で税は導入していただきたい。</p>	